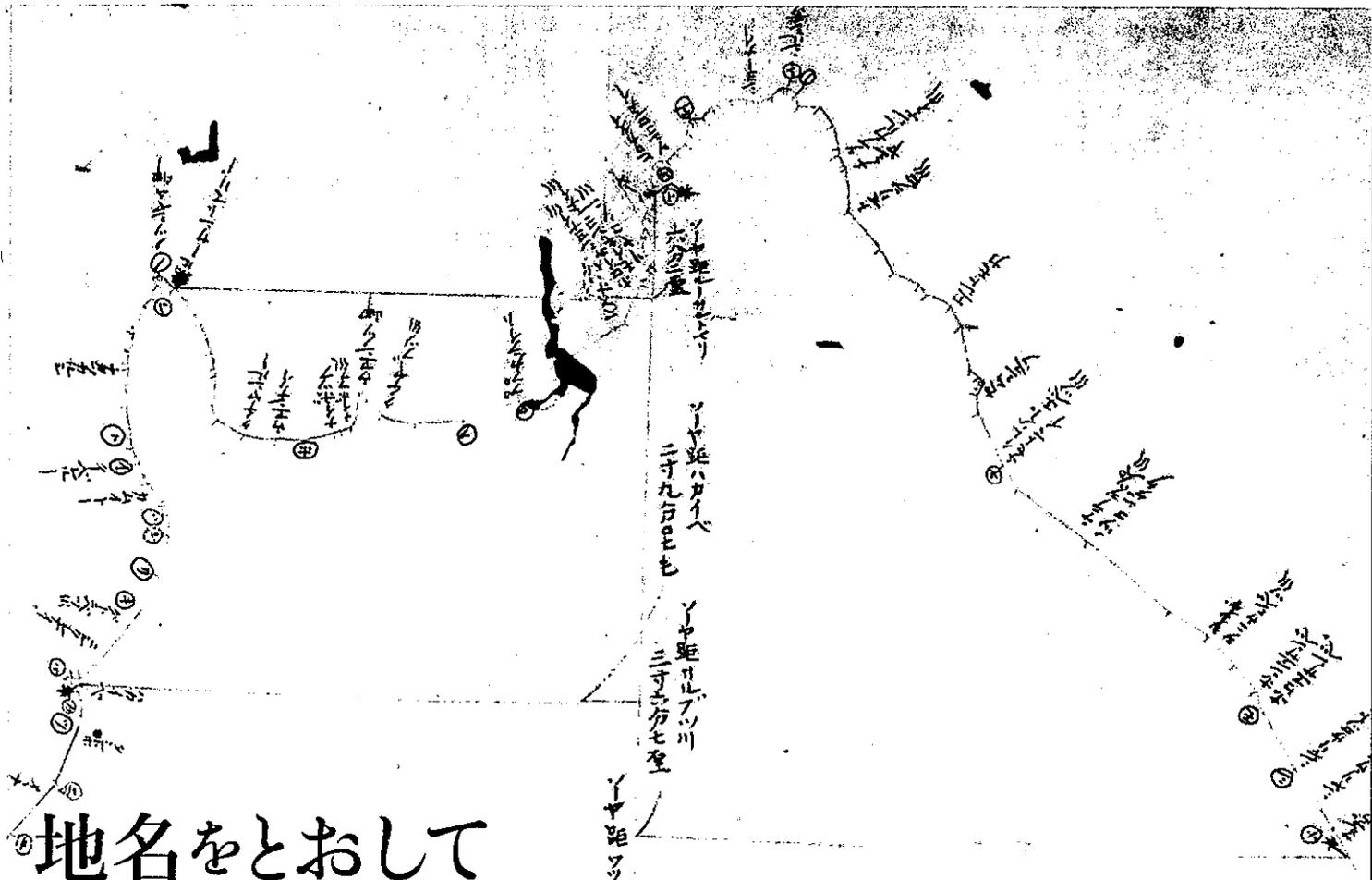


報道発表資料の配付日時 5月24日(金) 10時00分

発表項目 (行事名)	北海道博物館・第5回特別展 「アイヌ語地名と北海道」 報道向け事前展示説明会の開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道博物館では、2020年4月のウポポイ(民族共生象徴空間)のオープンに向けて、7月6日(土)から特別展「アイヌ語地名と北海道」を開催いたします。開催の1ヶ月前の今回の説明会では、一早く報道関係者様に展示会の全体の概要や、展示構成の各章について担当者から展示内容を紹介いたします。つきましては、ぜひ皆様にご参加頂き、展示会の開催前から多くの皆様へ周知していただければ幸いです。</p> <p>展示説明会</p> <p>○日時 6月6日(木) 14:00~ ※約50分 ○会場：北海道博物館 会議室(会場は変更になる場合があります) ○案内：展示会企画チームメンバー ○申込：011-898-0456 (9:30~17:00) (鈴木琢也、鈴木明世までお問い合わせください) ○集合：当日、時間までに会場へお越し下さい</p> <p>展示会の概要</p> <p>北海道の地名は、その多くがアイヌ語に由来します。このことは、アイヌ民族が北海道に先住してきたことの何よりの証です。この特別展では、江戸時代の古地図や古文書などの資料にみられる地名の記録、アイヌ語に由来する地名研究の第一人者である山田秀三の調査記録、近現代をへて現在に至る北海道の地名の特色などを紹介しながら、「地名」をとおして北海道を見つめ直す機会とします。(詳細別紙チラシ)</p> <p>国宝の伊能図6点、国指定重要文化財の近藤重蔵・今井八九郎・菅江真澄関係資料など33点をふくむ約100点を特別公開します。</p>		
参考	<p>※展示会基本情報 開期：7月6日(土)~9月23日(月・祝) 9時半~17時 入館は閉館30分前まで。 ※月曜日休館(月曜日が祝日の場合は、翌日休館) 会場：北海道博物館2階 特別展示室 料金：有料(詳細は別紙チラシ)</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	●本特別展を多くの皆様に知っていただけるよう、 周知と取材のご協力 をどうぞよろしくお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当(連絡先)	北海道博物館 TEL ダイヤルイン 011-898-0456 ●説明会について：鈴木琢也、鈴木明世(内線：16、37) ●展示会の内容について：小川(内線：26)		



地名をとおして 北海道を見つめ直す

Place Names in Hokkaido and Place Names Derived from the Ainu Language

北海道博物館 第5回特別展

アイヌ語地名と 北海道

2019年 7月6日(土) ~ 9月23日(月・祝)

|前期| 7月6日(土) ~ 8月25日(日)

|後期| 8月27日(火) ~ 9月23日(月・祝)

*前期と後期で展示資料の一部を入れ替えます。

休館日=毎週月曜日(ただし7月15日、8月12日、9月16日、9月23日は開館)
7月16日(火)、8月13日(火)、9月17日(火)

観覧時間=9:30~17:00(入場は16:30まで)



北海道博物館
HOKKAIDO MUSEUM

主催:北海道博物館

共催:一般財団法人北海道歴史文化財団 協力:NPO法人北海道道南協議会

後援:北海道アイ協会、朝日新聞北海道支社、北海道新聞社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、

NHK札幌放送局、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、

UHB北海道文化放送、TVhテレビ北海道、STVラジオ、AIR-Gエフエム北海道、FMノースウェーブ



●展示構成

プロローグ:北海道のすがたをさかのぼる

第1章:〈地名〉をしるす

江戸期の古地図や古文書に記録されたアイヌ語地名を紹介しします。

第2章:〈地名〉をあぐる

アイヌ語地名研究者・山田秀三の地名調査記録を紹介しします。

第3章:〈地名〉をみつめる

全国の地名と見くらべつつ、北海道の地名の特徴をさぐります。

第4章:〈地名〉をたのしむ

じっくり見て、聞いて、楽しくさわって動かせる体験コーナー。

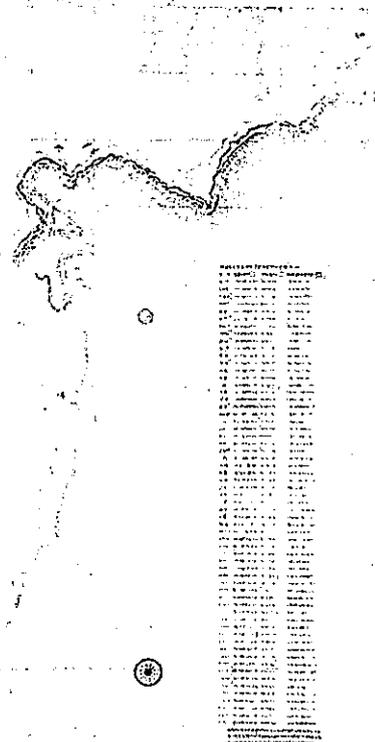
国宝6点、国指定重要文化財33点をふくむ約100点を展示します。
作品保護のため前期・後期で展示資料の入れ替えを行います。詳しくはウェブサイトでご確認ください。

北海道の地名は、その多くがアイヌ語に由来します。このことは、アイヌ民族が北海道に先住してきたことの何よりの証です。

明治以降に本州からの移住者が北海道へたくさん渡ってきて、そのことを示す地名が北海道の各地で見られること、また、アイヌ語由来の地名に漢字を当てはめた地名が作られたことなどは、北海道の歴史の特徴をあらわすものです。

江戸時代の古地図や古文書などにしるされた地名、アイヌ語に由来する地名研究の第一人者である山田秀三の調査記録、近現代をへて現在に至る北海道の地名の特色などを紹介しながら、〈地名〉をとおして北海道を見つめ直す機会とします。

地名をとおして北海道を見つめ直す
Place Names in Hokkaido and Place Names Derived from the Ainu Language
アイヌ語地名と北海道



同時開催
第2会場

総合展示「クローズアップ展示」に「アイヌ語地名」関連コーナーを特設します。

- 「古地図・絵図からさぐるアイヌ語地名」6月8日(土)~10月11日(金)
- 「松浦武二郎の地図からさぐるアイヌ語地名」6月8日(土)~10月11日(金)
- 「アイヌ語地名研究者・山田秀三の葉書から」8月17日(土)~12月18日(水)
- 「アイヌ語地名研究者・山田秀三の、アイヌ文化の記録や保存への関わり」8月17日(土)~12月18日(水)
- 「北海道の地名にちなむ植物」8月17日(土)~12月18日(水)

*総合展示には観覧料が別途かかりますが、あわせてご覧になる場合は、セット観覧券をお買い求めください。

▽関連行事

◎講演会

(連続講座「アイヌ語地名と北海道」)

会場/当館講堂(定員:80名)

「アイヌ語地名」とはなにか

講師/児島恭子氏(札幌学院大学)
日時/7月6日(土) 13:30~15:30

今井八九郎一人と業績一

講師/佐々木利和(当館非常勤研究員)
日時/7月7日(日) 13:30~15:30

菅江真澄がみた北海道・東北の地名

講師/石井正己氏(東京学芸大学)
日時/7月13日(土) 13:30~15:30

蝦夷通詞とアイヌ語地名

講師/谷本晃久氏(北海道大学)
日時/7月20日(土) 13:30~15:30

伊能忠敬と間宮林蔵の蝦夷地測量

講師/高木崇世芝氏(北海道史研究協議会会員)
日時/8月4日(日) 13:30~15:30

アイヌ語研究からみた「アイヌ語地名」①

講師/佐藤知己氏(北海道大学)
日時/8月25日(日) 13:30~15:30

アイヌ語研究からみた「アイヌ語地名」②

講師/切替英雄氏(元北海道大学)
日時/9月1日(日) 13:30~15:30

アイヌ語研究からみた「アイヌ語地名」③

講師/中川裕氏(千葉大学)
日時/9月8日(日) 13:30~15:30

古地図と歩く

講師/和田哲氏(あるた出版編集部・fO.tone!編集デスク)
日時/9月15日(日) 13:30~15:30

◎特別フォーラム

会場/当館講堂(定員:80名)

ふるさとの〈地名〉をみつめて

講師/関根健司氏(平取町立二風谷アイヌ文化博物館)
郷右近好古氏(アイヌ料理の店「喫茶ポロン」店主)
日時/7月17日(水) 13:30~15:30

◎子どもワークショップ

地図を楽しもう!

講師/鈴木明世・鈴木あずみ・遠藤志保(当館職員)、北海道地図株式会社スタッフ
日時/A:7月27日(土) 13:30~15:30
B:8月3日(土) 13:30~15:30

*A、Bは同じ内容です。どちらかにお申し込みください。

会場/当館講堂(定員:小中学生40名)

※講演会、特別フォーラム、子どもワークショップにご参加の方は、お電話(011-898-0500)でお申し込みください。申し込み受付は各行事開催日の1か月前ごろに開始します。詳しくはウェブサイトでご確認ください。

◎学芸員による展示解説セミナー

会場/当館講堂(定員:80名)申込不要

地名にまつわる〈アイヌの伝承〉をみる

講師/遠藤志保
日時/7月15日(月・祝) 13:00~14:00

江戸時代の古地図・古文書とアイヌ語地名

講師/東俊佑
日時/8月11日(日・祝) 13:00~14:00

北海道の地名うんちく話

~ふるさとに帰省された皆様に
講師/池田貴夫
日時/8月12日(月・祝) 13:00~14:00

地名の「ル」、そしてわがルベシベ

講師/大谷洋一
日時/9月16日(月・祝) 13:00~14:00

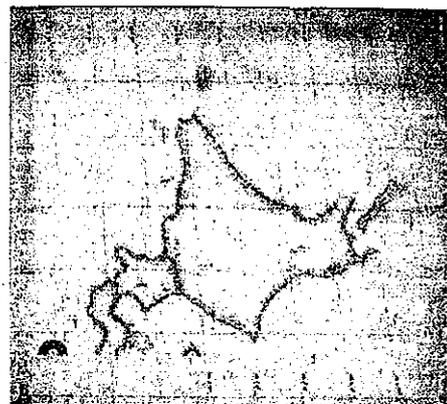
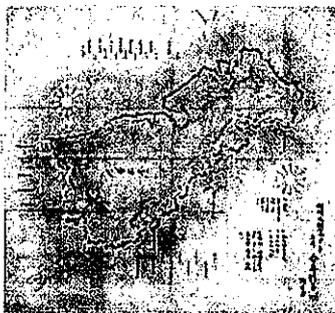
山田秀三のアイヌ語地名研究

講師/小川正人
日時/9月23日(月・祝) 13:00~14:00

◎特別イベント

北海道地名クイズ王決定戦

日時/8月10日(土) 13:30~15:30
詳しくは5月下旬ごろにウェブサイトでご告知いたします。



- 伊能忠敬の測量地図【国宝】 *前期・後期で同種資料を入れ替え 千葉県香取市 伊能忠敬記念館所蔵
- 日本沿海輿地図(蝦夷地)【伊能図・小図】【国指定重要文化財】 *前期のみ展示 東京国立博物館所蔵 (Image: TNM Image Archives)
- 今井八九郎作のシコタン島図(製図)【国指定重要文化財】 *前期のみ展示 東京国立博物館所蔵 (Image: TNM Image Archives)
- 山田秀三が使用した登別地図(登別付近) 当館所蔵

特別展観覧料/一般1,000円(850円) 高校・大学生350円(250円)
特別展示・総合展示観覧セット券/一般1,300円(1,200円) 高校・大学生450円(400円)
()内は次の料金です。 ●10名以上の団体 ●本展観覧券をお持ちの方
●リピーター割引料金(本展の金額が記載されている有料観覧券券をご提示の場合、1枚につきおひとり様1回限り有効。有効期限は本展開催終了まで) *中学生以下、65歳以上の方、障がいのある方は無料。
また高校生に限り毎週土曜日は無料。(年齢の分るもの、障害者手帳などを入場券売場でご提示ください)

交通案内

- バス: JR札幌駅・地下鉄新さっぽろ駅から... バスターミナルのりば@ (北レール) ジェイ・アール北海道バス 新22「開拓の村」行きに乗車し、「北海道博物館」で下車、徒歩1分。 バスターミナルのりば@@ (北レール) ジェイ・アール北海道バス・夕鉄バス 大森・野幌・江別方面行きに乗車し、「厚別東小学校前」で下車、徒歩15分。 JR森林公園駅前から... 駅東口バスのりば 上記「開拓の村」行きのバスが森林公園駅に寄ります。 徒歩の場合は20~25分。 江別・野幌・大森方面から... ジェイ・アール北海道バス・夕鉄バス 新札幌方面行きに乗車し、「厚別東小学校前」で下車、徒歩15分。 ●タクシー: JR札幌駅・地下鉄新さっぽろ駅から約10分
- 自家用車: 駐車場(北海道博物館駐車場、百年記念塔前駐車場)は無料です。ただし、数に限りがありますので、混雑時にはお待ちいただく場合もあります。

北海道博物館
森のちやれんが HOKKAIDO MUSEUM
〒004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌53-2 お問い合わせ:011-898-0466
ウェブサイト <http://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp>
@Hokkaido Museum